2017年1月17日

各 位

eワラント証券株式会社

2016年11月から12月にかけて前年同月比2倍超の取引を記録

為替相場を対象とするeワラントの取引が活況

相場の方向だけでなく、ボラティリティの拡大を期待したオプションの取引戦略が個人投資家に浸透

eワラント証券株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：ジョン・フー、（以下「当社」という。））は、2016年11月と12月の**為替相場を対象とするeワラントの売買（想定元本ベース※）が前年同月比で2倍超**となりましたので、お知らせいたします。

2016年は英国のEU離脱を巡る国民投票や米国大統領選挙でトランプ氏が勝利するなど、為替相場に大きな変動があった年でした。米国大統領選挙があった11月には米ドル対円相場の値幅が、1日当たり平均1.56円となり、前年同月比で約2.4倍となりました（当社調べ）。

為替相場のボラティリティの拡大に伴い、個人投資家による為替相場を対象とするeワラントの取引も急増し、想定元本ベースの売買代金は、**2016年11月は前年同月比で179.3%増、2016年12月は前年同月比で107.7%増**となりました。eワラント全体では2016年11月は前年同月比で19.7%増、2016年12月は前年同月比で27.9%増でした。

個人投資家にとって為替相場にレバレッジ投資ができる金融商品にはFX取引が代表的ですが、相場の急変によってポジションが強制的に決済されてしまうことがあります。一方、オプション取引の買建てと同様の経済効果が期待できるeワラントはレバレッジが効いている金融商品でありながら最大損失が投資元本までに限定されています。一部の個人投資家においては、このeワラントの特性を活かし、eワラントのコール型とプット型を両建てすることで相場の急変で利益を狙う**「ストラドルの買い」**や**「ストラングルの買い」**と呼ばれるオプションの取引戦略をeワラントで実施する事例も見られました。

今年はブレグジットを巡って英ポンド相場が急変しているほか、米国で新政権が誕生することに加え、欧州主要各国で重要な選挙が行われることもあり、為替相場においてボラティリティの拡大傾向が続く可能性があります。相場の方向性だけではなく、ボラティリティの拡大も投資機会として捉える個人投資家は増えつつあると思われます。

eワラントの売買金額（想定元本ベース※）

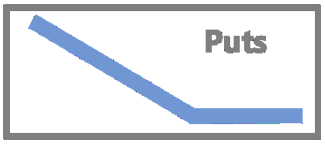
	為替相場を対象とする銘柄（前年同月比）	全銘柄（前年同月比）	1日当たり米ドル対円相場の変動幅（円）	同左（前年同月比）
2016年11月	179.3%	19.7%	1.56	141.3%
2016年12月	107.7%	27.9%	1.12	27.7%

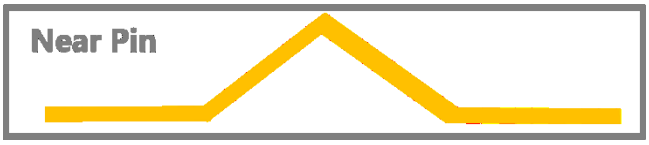
※ 想定元本は名目上の原資産相当額（リスク量、取引の規模）です。
想定元本＝原資産価格×1ワラント当たり原資産数（小口化係数）×取引数量 で計算されます。
例えば、米ドルコール（小口化係数1）が1000単位取引された場合、
米ドル対円相場を114円とすると、想定元本は114円×1×1000＝114,000 なので、
このワラントを取引するということは、ほぼ114,000円分の米ドルと同様の取引を行っていることになります。

eワラントについて

数千円からレバレッジ投資が可能なカバードワラントという金融商品取引法上の有価証券です。ゴールドマン・サックスが2000年に開発・導入し、2011年8月からはeワラント証券が運営を引き継いでいます。レバレッジ投資が可能でありながら損失限定（投資した資金以上の損失はない）という特長があり、レバレッジ水準は国内外の個別株式・株価指数を対象原資産とする銘柄で2倍～20倍程度、為替を対象原資産とする銘柄で2倍～50倍程度です。eワラントは、SBI証券、EVOLUTION JAPAN証券、楽天証券(50音順)にてお取引ができます。

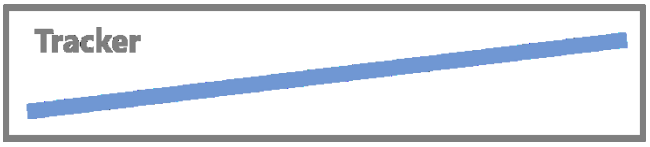
eワラントのラインナップ

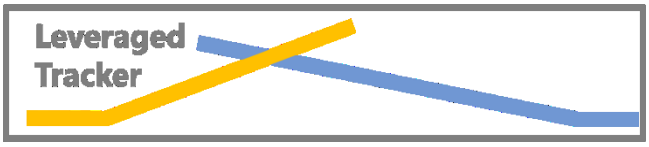




①コール／プット　一般に、対象原資産が上昇するとコールが上昇、対象原資産が下落するとプットが上昇。数日～数週間の投資向き。

②ニアピン　将来の相場水準を予想して投資するため、膠着相場も投資機会にすることが可能。予想的中またはナイスアプローチで受取金発生。





③トラッカー　指数、指標等に連動する投資成果を目指すタイプ。ETF、ETNと類似の商品性をもつ。レバレッジ無しのため中長期の投資向き。

④レバレッジトラッカー（プラス5倍・マイナス3倍）
ブルベア投信・レバレッジETFの弱点を改良した商品性を持つ。数日から数ヶ月の投資向き。

主な投資対象

国内個別株式／外国個別株式／株価指数／外国為替相場／コモディティ（商品相場）／バスケット･･･
eワラントに投資することによって、これらの原資産に手軽に投資が始められます。

本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします

広報室

TEL: 03-5781-8351　FAX: 03-5781-8339　E-MAIL: info@ewarrant.com

手数料およびリスクの説明

eワラント（カバードワラント）は、対象原資産である株式・株価指数、預託証券、通貨（リンク債）、コモディティ（リンク債）の価格変動、時間経過（一部の銘柄を除き、一般に時間経過とともに価格が下落する）や為替（対象原資産が国外のものの場合）など様々な要因が価格に影響を与えるので、投資元本の保証はなく、投資元本のすべてを失うおそれがあるリスクが高い有価証券です。また、対象原資産に直接投資するよりも、一般に価格変動の割合が大きくなります（ただし、eワラントの価格が極端に低い場合には、対象原資産の値動きにほとんど反応しない場合があります）。さらに、取引時間内であっても取引が停止されることがあります。詳細は、最新の外国証券情報をご参照ください。
取引委託手数料は無料（0円）です。お客様の購入価格と売却価格には価格差（売買スプレッド）があります。
eワラント証券株式会社　金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第2526号　加入協会：日本証券業協会